

4. GPA制度について

本学では平成26年度入学生より、合格した授業科目の評価をS、A、B、Cの4段階で行い、成績を平均化したGPA（Grade Point Average）を全学的に導入しています。

(1) GPAとは

GPAはGrade Point Averageの略称で、学生の到達度評価方法の一種です。授業科目ごとの成績を5段階で評価し、上位より4、3、2、1、0のグレードポイントを付与してその平均値を示したものです。

(2) GPAの活用方法

学習計画の指導、成績優秀者の選考および奨学金選考の基礎資料などに活用するほか、進路指導にも用いられます。また、学科毎に独自の活用方法を定めている場合もあります。

(3) GPAの対象となる授業科目

適用除外科目を除くすべての授業科目がGPAの対象となります。

また、以下の科目は適用除外科目であり、GP（Grade Point）が付加されません。

- 1、編入学、再入学、転学または転科した際の単位認定科目
- 2、本学入学前に修得した単位認定科目

教育免許状や各種資格取得が目的で、卒業要件単位数に含まれない科目についても、GPAの対象となりますので、ご注意ください。

(4) 成績評価の評定記号と付加するGP

成績評価は評価区分のとおり点数方式で行われ、以下の評定記号（S～D、E、Z、R）に応じ、それぞれの評価区分に応じたGPが付加されます。

評価区分	評定記号	付加するGP
100点～90点	S(秀)	4
89点～80点	A(優)	3
79点～70点	B(良)	2
69点～60点	C(可)	1
59点～0点	D(不可)	0
放棄	E(放棄)	なし
受験資格なし	Z(不可)	なし
認定	R(認定)	なし

(5) GPAの算出方法

GPAは、GPA対象授業科目のうち、履修登録した科目についてそれぞれの単位にGP（4、3、2、1、0のいずれか）をかけ、その合計ポイントを、それぞれの単位数の総和で割ったものとなっています。

なお、放棄科目および受験資格なし科目については、GPA算出対象とはなりません。

(例)GPA算出方法

科目名	評定	GP	単位数	
○○○論	S	4	2単位	$4 \times 2 = 8$
△△△演習	D	0	1単位	$0 \times 1 = 0$
×××実験	A	3	2単位	$3 \times 2 = 6$
	合計		5単位	14点

$$GPA = 14 \text{点} \div 5 \text{単位} = 2.8$$

(この単位数には、Dの不合格科目も含まれます。)

(6) 再履修した科目の成績評価

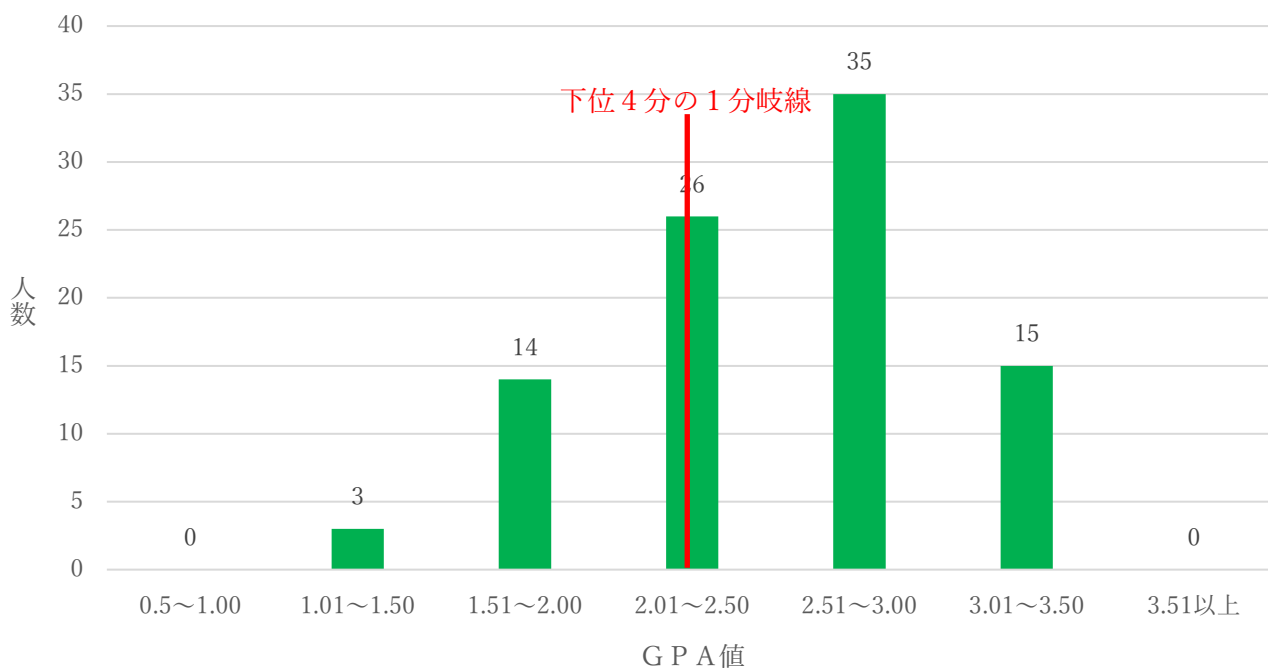
不合格となった科目を再履修した場合は、不合格の成績評価と新たな成績評価のデータが蓄積されGPAに反映されます。

(7) GPAの確認方法

履修登録期間や試験結果発表期間など、本学のポータルシステムで成績照会を行える時期にポータルシステム内で確認することが出来ます。

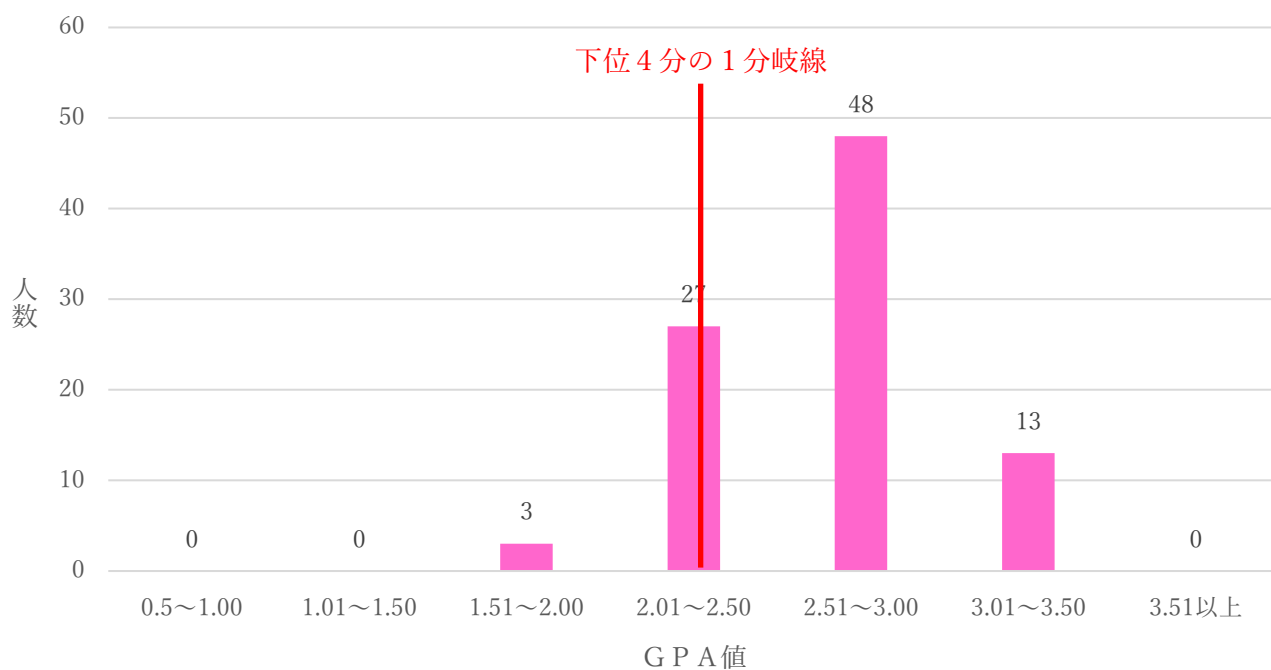
また、毎年3月に保護者宛に郵送する成績通知書にもGPAを記載しています。

2018年度 保健科学部 医療検査学科1年次生の成績分布



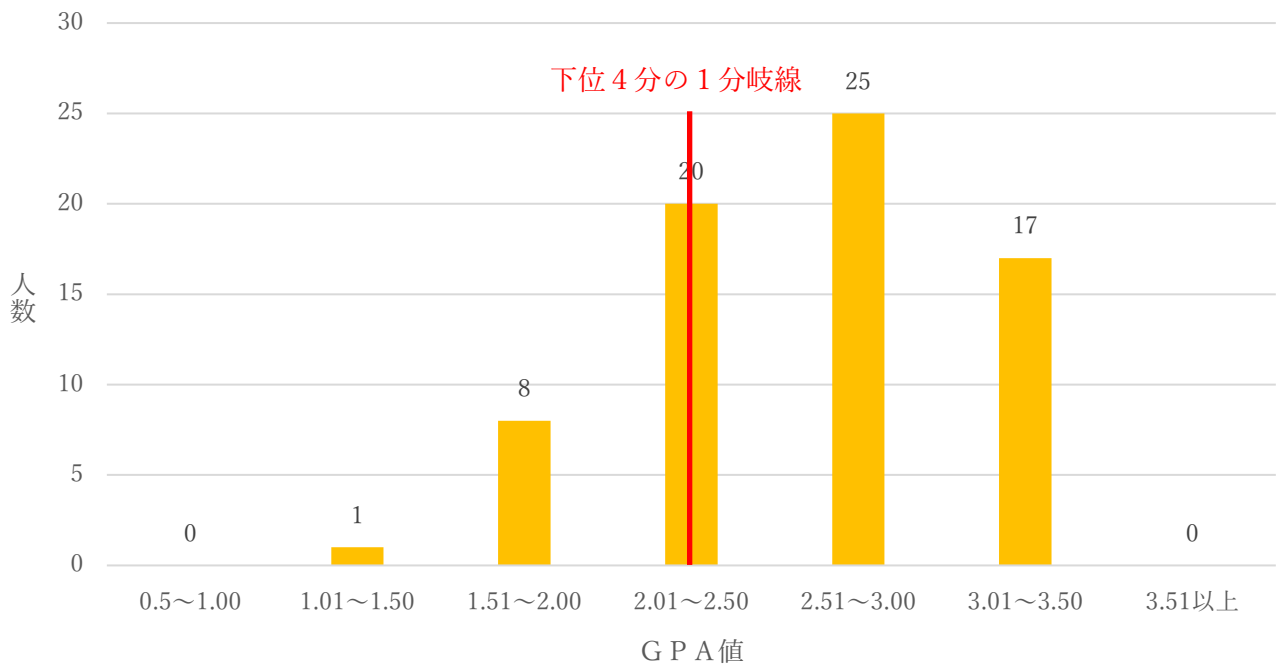
学生数93名〈下位4分の1：2.79以下（24名）〉

2018年度 保健科学部 看護学科 1年次生の成績分布



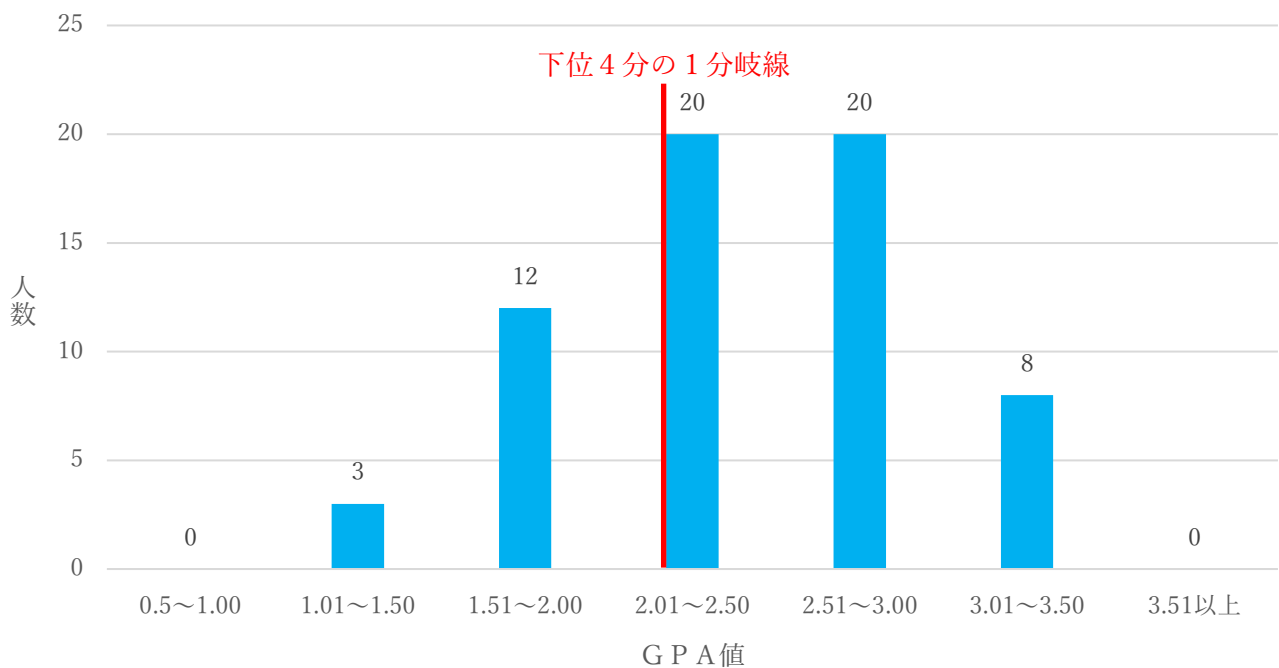
学生数91名〈下位4分の1：2.44以下（23名）〉

2018年度 教育学部こども教育学科 1年次生の成績分布



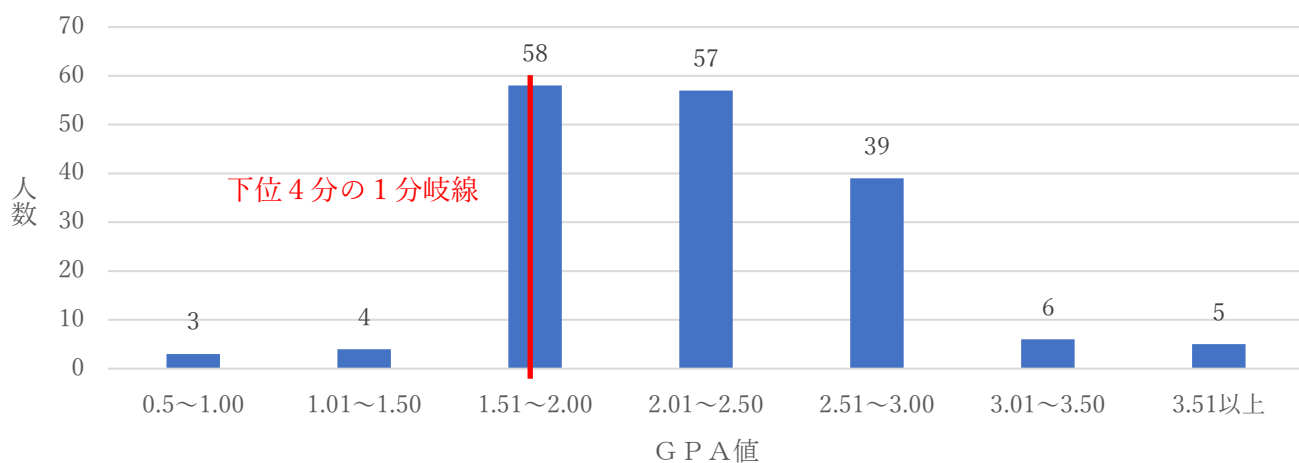
学生数71名〈下位4分の1：2.23以下（18名）〉

2018年度 短期大学部 口腔保健学科 1年次生の成績分布



学生数63名〈下位4分の1：2.02以下（16名）〉

2018年度 看護学科通信制課程 1年次生の成績分布



学生数 172名 〈下位4分の1：1.87以下（43名）〉